



# 心ひとつに

美郷町立美郷中学校  
令和5年11月17日  
文責：西鳥羽



\* 本校ホームページ→

## 選挙啓発出前講座



17日に秋田県明るい選挙推進協議会・秋田県選挙管理委員会等の主催で、3年生を対象とした「選挙啓発出前講座」を実施しました。


実際の投票用紙等を用いた模擬投票の経験を通じて、主権者として民主主義に参加することに関心を持ち、投票意欲を高めることがねらいでした。

生徒は架空の町である「サキホコレ町長選挙」に立候補した、米代花子候補と雄物太郎候補の公約を比較・分析する方法を学び、どちらかを選んで投票しました。投票記載台や投票箱、投票用紙は実際に選挙で使用されている物でした。つるつるで、折っても元に戻る投票用紙に候補者を記入し「とても書きやすい紙だった。」との感想を多く耳にしました。

秋田県サキホコレ町 町長選挙 選挙公報①


秋田県サキホコレ町 町長選挙 選挙公報②

よねしろ はなこ  
候補者 **米代 花子** 候補



- ①若者による会社の立ち上げを補助金で応援します
- ②特産品を売り出すオンラインショップを開設します
- ③指定ごみ袋を値上げし、ごみの量を減らします
- ④洪水を想定した全住民参加の避難訓練を行います

おも の たろう  
候補者 **雄物 太郎** 候補



- ①若手社員の給料を上げた企業を補助金で応援します
- ②町の山林を開発し、大キャンプ場を設置します
- ③指定ごみ袋を値下げし、住民の負担を減らします
- ④自治会に防災リーダーを置き、避難を呼びかけます



3年生は、3年後の18歳で選挙権を得ることになります。選挙の意義や投票の流れを知ること、主権者としての意識が高まりました。

## あいさつで心を温かく!

寒さが増すにつれて、あいさつの声が小さくなりがちです。あいさつは、お互いの心を開き、

笑顔や会話を導き出します。

あいさつによって社風を変革して、業績を改善させた企業もあるようです。あいさつは心がけ次第で、すぐにでもでき、効果は絶大です。経営の神様と言われた松下幸之助は次のように語っています。



私たちの遠い祖先から伝わってきたこのあいさつというものは、いわばおたがいの毎日の暮らしの潤滑油とでもいった尊い働きを果たしているのである。“お寒うございます”と言ったところで暖くなるわけではなし、というのは落語の中の話だけにしたいものである。

明るく朗らかに、あいさつをかわしあうことを心がけたいものである。

『道をひらく』(PHP研究所)

**“お寒うございます”と言ったところで体は暖かくなりませんが、心は温かくなります。**

- ☆「挨拶とは何か、それは『心を開いて相手に迫る』ということです」鈴木健二(元NHKアナウンサー)
- ☆「挨拶からすべてが始まる。大きな声で挨拶すると、相手の『心の扉』が開く。だから、世界が広がり、幸せに満ち溢れる」渡邊美樹(ワタミグループ 創業者)
- ☆「挨拶は、人間らしく生きるための基本の心である。親に挨拶の心がないと、それは必ず子どもにも表れる」野村克也(元Jリーグ監督)

☆生徒の活躍☆ ○○○○さんが、秋田県代表として東日本女子駅伝に出場しました。(3区)